



を発信するサステナブルマガジン

グラフ文伸

Vol.14 SPRING
2022
GRAPH BUN-SHIN Plus

SDGsで地域 No.1の環境配慮の会社へ



おかげさまで、2022年に創立60周年を迎えます

＼特集：私たちのSDGs /

＼中央線沿線最前線 /

伸夫社長のわくわく対談「地域のリーダーに会いに行く」
ゲスト：武蔵野商工会議所会頭 高橋 勇 さん

＼NEWS&TOPICS /

わくわく仕事アワード2022春
文伸10大ニュース ほか

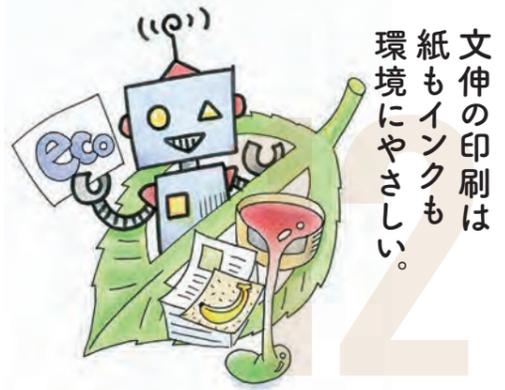
「誰一人取り残さない」を理念に、17のゴールとそれを細分化した169のターゲットで構成された国際目標「SDGs」。言葉としてはすっかり定着しつつありますが、肝心の中身について、皆さんはどこまで理解しているのでしょうか？

文伸はSDGsで地域ナンバーワンの環境配慮の会社を目指します

SDGsに繋がるさまざまな取り組みをFactory8(※)がご紹介!

(※) P.7 参照

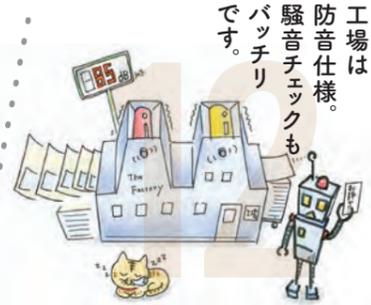
イラスト：丸山純司



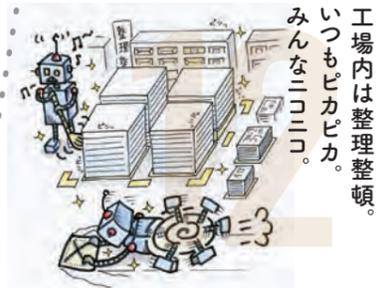
文伸の印刷は紙もインクも環境にやさしい。



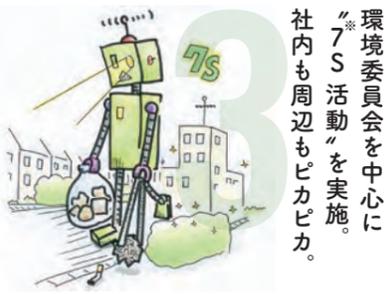
配送中はアイドリングストップ。いつだって安全運転。



工場は防音仕様。騒音チェックもバッチリです。



工場内は整理整頓。いつもピカピカ。みんなニコニコ。



環境委員会を中心に「7S活動」を実施。社内も周辺もピカピカ。

※7Sとは「整理」「整頓」「掃除」「清潔」「習慣」「整備」「スマイル(笑顔)」の「S」で始まる7つのキーワード。



校正のペーパーレス化や裏紙の積極的な活用。紙を無駄にしません。



多様な働き方の選択肢で一人ひとりのチャレンジを尊重します。



地域密着の精神で社員の地域活動を社外へも応援します。



社内研修会や勉強会を定期的に実施。社外の教育機会も支援します。

文伸のSDGsの取り組みは「自社の活動に加え、地域への普及を推進」

「SDGsで地域ナンバーワンの環境配慮の会社」を目指し、「自社の活動に加え、地域への普及を推進する」などさまざまなSDGsの取り組みを行っています。具体的には、社内に設置した委員会を中心に社内での取り組みを推進し、環境に配慮した印刷物のご提案などを通して、お客様や地域へのSDGsの普及促進に全力で努めています。

また、文伸がある三鷹市は、井の頭公園、野川公園などの公園をはじめとする緑や、野川、仙川、玉川上水などのせせらぎ、緑地、農地が残る生活都市として、環境・経済・社会の統合的向上による持続可能な社会の実現を目指す取り組みが推進されており、私たちがその取り組みに賛同しています。

これからは、一人ひとりが地球規模の視野を持つとともに、国内外の社会情勢の変化を見据えながら、これら地域固有の財産を次の世代に引き継ぐ街づくりをお手伝いしていきます。



Pick Up / グリーンプリンティングとバナナペーパーについて

つくる責任 つかう責任 12

文伸のSDGsでも、多くの取り組みに関係している目標は「つくる責任 つかう責任」です。文伸は年間3000件以上の印刷物を扱っており、そのうち4割ほどは再生紙を使用、また、ベジタブルインキ、リサイクルトナーの採用、日本で唯一のフェアトレード認証紙「ワンプラネット・ペーパー® (バナナペーパー)」を使った名刺の採用など環境負荷の低減に努めています。

文伸の工場(BUN-SHIN FACTORY)は環境に配慮した印刷の総合的な認定制度「GP(グリーンプリンティング)」を早い段階で取得し、お客さまへのGP対応印刷物の普及にも取り組んでいます。



■授賞式の様子(2021.11.29 ホテルニューオータニ) GPに対する深い理解と積極的な活用が評価され、「GPマーク普及準大賞」を5年連続受賞しました。

グリーンプリンティング(GP)認定

環境に配慮した印刷の総合的な認定制度で、工場設備や作業工程まで包摂したSDGsにも繋がる取り組みであることが特徴です。全国2万社あるといわれる印刷関連業の中でも、GPの認定を受けている工場は435社(2022年3月現在)です。

運営：「一般社団法人日本印刷産業連合会」



バナナペーパー

「バナナペーパー」は、途上国の貧困問題と環境問題を解決したいという思いから生まれたエシカル(※)な紙で、SDGsの17目標すべてに繋がっています。アフリカのザンビアで生産されたオーガニックバナナの茎の繊維に、古紙または森林認証パルプを加えて作られています。バナナを収穫するときは新しい果実が育つために古い茎を切らなければなりません。切った茎は1年以内に再生して新しいバナナの実がなります。つまりバナナからは、サステイナブルな仕組みの中で紙を作ることができるのです。

※「エシカル」とは「倫理的な」の意。



文伸の名刺はワンプラネット・ペーパー®で作っています!



■ワンプラネット・ペーパー® ザンビア産のバナナを使った正規品のマークです。

太宰も愛した三鷹の名所 跨線橋の撤去が決まりました



「陸橋」の通称で地元の人たちに愛されている「三鷹跨線橋」

JR中央線三鷹駅から西へ数百メートル、文伸の社屋からも目と鼻の先にある「三鷹跨線橋」が撤去されることになりました。

この跨線橋は、中央線の線路上に南北にかかる90メートルあまりの鉄橋で、1929年（昭和4年）の建設以来、南北を往来する通路として、地元の人々に利用されてきました。また、近くに三鷹車両センターがあることから、橋の上からは特急列車やさまざまな車両を見ることができ、鉄道ファンや子どもたちが集まる聖地にもなっていました。

橋の上から臨む景勝は昔から多くの人を魅了し、1939年（昭和14年）から三鷹に住んだ太宰治も、この橋を好んでしばしば訪れていたことが知られています。（太宰が橋の階段を降り

る姿の写真が今でも残っています）

地元の人はもちろん、たくさんの方々に愛された三鷹跨線橋。50年ほど前、近くに地下道が開設されてからは、南北通路としての役割が徐々に薄れていきましたが、昭和初期当時とほとんど変わらない姿をとどめているなど文化的価値も高く、撤去を惜しむ声が多く聞かれました。しかし、90年以上の歴史の中で老朽化が進み、所有管理するJR東日本は2020年、三鷹市に無料譲渡を提案。三鷹市は維持費など財政面から受け入れが難しいと判断し、撤去が決まりました。

その後、三鷹市とJR東日本は、文化的価値から橋の一部を保存することなどで合意、三鷹市としても記録映像を残す予定とのこと。当社でも「写真集」を刊行予定です。

写真や資料を募集中!

ぶんしん出版では、私たちにできることとして、跨線橋の記録と記憶を伝える本を制作します。現在さまざまな関連資料を集めているところです。跨線橋の写真や資料を提供していただける方は、ご一報くださいますようお願いいたします。とくに古い写真や資料を歓迎します。

【連絡先】

ぶんしん出版
☎:0422-60-2211 ✉:hon@bun-shin.co.jp

【資料に関して】

お預かりした写真や資料は、スキャンして原則1週間以内にお返します。掲載された写真や資料については、提供者や撮影者を記載し、完成した本を1冊差し上げます。

【媒体について】

発行日：跨線橋の撤去終了後に発行予定
書名：未定

関連情報

井の頭公園の歴史などを伝える2冊の本を改訂版として刊行!

2017年（平成29年）に、井の頭公園開園100年を記念してぶんしん出版から同時発行した『井の頭公園100年写真集』と『井の頭公園のいきもの図鑑』を、好評につき増刷することになりました。初版から5年が経ち、この間に集めた資料や、自然環境の変化などを織り交ぜ、改訂版として新たにお届けします。



『井の頭公園100年写真集 ハンディー版』
A5判変形 192ページ 1,650円(税込)

井の頭公園100年の歩みを、貴重な資料、絵巻書、写真などを収集しまとめた写真集。初版のA4判をベースに新たな資料を加え、より多くの方々に届くように価格を抑えたハンディー版としました。



『井の頭公園のいきもの図鑑 改訂版』
新書判 256ページ 1,760円(税込)

井の頭公園で観察できる生きもの、哺乳類や鳥類、昆虫、植物からクモや変形菌まで200種余を美しい写真で紹介した図鑑。この5年間で生き物にも変化がありました。それらを加筆修正した最新版です。
※写真は改訂前の表紙



地域のリーダーに 会いに行く!

記念すべき第1回は武蔵野商工会議所会頭(第8代目)に就任された高橋 勇さんに「武蔵野の未来」を伺いました。

WEBで完整版も公開中!



歴代会頭の写真がスゴイ! 商工会議所会頭室にて
左:弊社代表取締役社長 川井伸夫 右:武蔵野商工会議所会頭 高橋 勇さん

「縁を粗末にはしてはいけません。 地域の人とのつながりは財産です。」

—— 高橋 勇



第1回
武蔵野商工会議所会頭
株式会社 武蔵境自動車教習所
代表取締役会長
高橋 勇 さん
たかはし・いさむ
1947年(昭和22年)武蔵野市生まれ。1960年武蔵境自動車教習所を創業。同社は地域社会貢献が評価され、2020年「働く社員が誇りを感じる会社賞」(主催:一般社団法人 船井財団)受賞。武蔵野商工会議所会頭、武蔵境活性化委員長。

高橋 私は新社長の叔父さん、現会長の川井信良さんと一緒にヨーロッパ研修旅行にも一緒しました。法人会の周年行事で、もう10年ぐらいい前かな。それで叔父さんと親しくなりました。朝飯も夕飯も一緒に、人生を語りたり経営を議論したり、談笑もさせてもらいました。私にとって忘れられない時間でしたね。素晴らしい人に出会えたなと思いました。

川井 そういう御縁もあり、会頭の会社の60周年誌も作らせていただきました。

高橋 私が講演などと言うのが、「人生は縁でできている」ということ。縁を粗末にする人間は自分の人生を粗末にしているとも言います。本当にたくさんの方の縁で結ばれている。例えば私が今、商工会議所の会頭になっていることもたくさんの方の縁のおかげです。

川井 今日お会いできるのも「縁の賜物」です。武蔵境自動車教習所は24年連続、中央線沿線の教習所で利用者数一番、さらに2021年には東京で一番のお客さんを獲得されたと同じ、素晴らしいと思いました。

高橋 私の経営の指針は3つだけ。徹底した社員満足の追求。それができて初めて顧客満足だ。そして地域社会貢献ができるわけ。

川井 武蔵野商工会議所会頭としてのご期待申し上げます。

高橋 武蔵野の魅力ある街づくりを実現していきますよ。アニメ事業とか、ブランド力をどんどん上げていきます。新社長も協力お願いしますよ。

川井 心して頑張ります。

高橋 武蔵野市を3つに分けるとすると、吉祥寺は商業の街ですよ。三鷹は行政の街。武蔵境は学生の街。それぞれ個性のある街づくりができていていいと思う。街の活性化というのは、1つは「来てよかった街」、それから「住んでよかった街」。もう1つが「仕事をしよった街」。この3つが揃わないと本当のいい街にはならない。

川井 当社は三鷹市に所在していますが、私は武蔵野市民で、JCや商工会議所など武蔵野市で活躍する機会を多くいただいています。また、吉祥寺や武蔵境には学生の頃から愛着があります。私個人としても文伸としても「武蔵野ブランド」向上の一助になれば幸いです。これからも「指導をお願いします。本日はありがとうございました。」

2022春

わくわく 10 仕事アワード 文伸 大ニュース

文伸はコロナ禍のなかでも、さまざまなことにチャレンジしています。今回は、2021年に実施した主な仕事やできごとを“わくわく指数”によってランク付け！

【ランキングの付け方】
本誌編集がそれぞれの仕事の“わくわく指数”を算出！
“わくわく指数”は次の4項目(★3段階評価)の合計としました。
・文伸らしさ ★★★★★
・注目度 ★★★★★
・新しさ ★★★★★
・地域貢献度 ★★★★★



1位
★★★★★★★★★★★★
創立60周年に向けて
いろいろなことに挑戦！
今年8月1日に創立60周年を迎えるにあたり、周年誌や記念動画の制作、ロゴ、パッチ作成など「わくわく60チャレンジ」を進めています。

年初の全体朝礼で60周年記念ロゴを初披露



横断幕をはじめとする制作物のデザイン一式を文伸が担当

2位
★★★★★★★★★★★★
武蔵野市オリパラ事業を
デザインなどの制作で支援
東京オリンピック・パラリンピックで武蔵野市ゆかりの選手を応援する横断幕を制作。武蔵野市の街中で大きく展開されました。



3位
★★★★★★★★★★★★
東京の島々を応援する
アンテナショップを運営
コロナ禍で苦境に立つ島の事業者を応援すべく、東京都商工会連合会主催アンテナショップを企画・運営しました。

「東京諸島アンテナショップ」を吉祥寺と東小金井で開催



4位
★★★★★★★★★★★★
2017年度から5年連続！
GPマーク普及準大賞受賞
2021年も受賞の快挙！顧客企業・団体からは3社・団体が「2021 GP環境準大賞」を受賞。



5位
★★★★★★★★★★★★
文伸は動画制作も得意！
ドローン撮影にも挑戦中
写真は従業員みんなで「60」の文字を作ったときのもの。動画はYouTubeでチェック！



6位
★★★★★★★★★★★★
制作現場の精鋭部隊
「組版課」に新人加入！
文伸の屋台骨である組版課に新人さんが仲間入り。新風に期待！



7位
★★★★★★★★★★★★
「エコメモカレンダー」
新バージョン製作・販売
オリジナル日めくり第2弾は、井の頭公園のご当地検定「いのけん」の問題&解答付き！



9位
★★★★★★★★★★★★
受付もFactoryも
バージョンアップ！
会社受付に「ぶんしんワクワクショップ」を、工場内に「Factoryミュージアム」を設置。



番外編
川井伸夫が3代目社長就任
川井信良前社長は会長に
2021年10月1日付で、川井信良が社長から会長に、川井伸夫が常務から新社長に就任。

工場見学に来ませんか？

製版、印刷、加工まで書籍や印刷物づくりの流れをご説明します。学校・企業、地域グループの方も大歓迎です！



Factory 有馬 靖了 工場長

職場体験に来ませんか？

大学生インターンや中学生の職場体験を随時受け付けています。プログラム学習など教育機関の方のご相談も承ります。



総務・経理部 井口京子 部長

この場を借りて...
案内 いいですか？



各担当からひと言ご案内。気になる方はお気軽にお問い合わせください！
問合せ先 株式会社文伸
☎ 0422-60-2211 ✉ office@bun-shin.co.jp

自分の本をつくりませんか？

編集、デザイン、印刷・製本まで、思いに合った魅力的な本づくりを「丁寧・良質・リーズナブル」に行います。



出版事業部 稲富 能恵 主任

周年を迎える皆さまへ

周年ロゴ、記念誌、映像、特設ウェブの制作や、式典の企画・運営など周年事業をサポートします！



周年事業室 武藤 毅 室長

動画制作もお任せください！

私たちが得意とするのは紙媒体の制作だけではなく、動画やウェブサイトの制作も多数の実績があります。



クロスメディア課 大嶋 徹

印刷工場で活躍する機械のおはなし

連載 The Factory8

文伸の印刷工場働く8名のスタッフ。その丁寧で正確な仕事ぶりを称え、ロボットにデフォルメしています！

MAC/Windows 両方を器用に使い分ける

副キャプテン コーガ

鋭い眼光の持ち主 品質管理における曲がった事が大嫌い！！ スーパーレーザーでのゴミ等の確認作業

アルミの板が中に配置されている！！

Vol.1 CTP 製版機
“CTP”(Computer To Plateの略)は、印刷したいデザインデータを、コンピュータから直接アルミの板に焼き付けて刷版をつくる工程のこと。主に「The Factory8」の副キャプテン・コーガがこの作業を担当しています。

文伸創業者 追悼・川井捷一郎

令和4年2月20日、享年86歳にて逝去いたしました。ここに生前に賜りましたご厚誼に深く感謝いたしますとともに、謹んでお知らせ申し上げます。

さて、故人の人生を振り返りますと、結核で大学進学を断念し、同じころに父親の事業も失敗して絶望的な青春時代を送りました。その後、私たちが家族は起死回生を願ひ、故人がアルバイトで始めたガリ版印刷から、三鷹で小さな印刷屋を始めました。今から59年前、故人27歳のときでした。その後の歩みは厳しいながらも多くの出会いに助けられ、お客様にも社員にも恵まれた充実した人生だったと思います。改めて厚く御礼申し上げます。今後は故人が残した文伸をさらに「いい会社」にすることが最大の供養と思っております。

代表取締役会長 川井信良(故人 弟)

令和4年2月20日午後7時5分(享年86歳)。駆け付けた病院での医師からの宣告は、家族一同にはあまりにも突然でした。今年の正月は、家族揃っての外食や孫の結婚式にも参列したことが鮮明な記憶のため、一月末の役員会議で衝突してしまっただけの心労として残ってしまいました。平成30年に不慮の転倒事故からは大手術と長期入院、長いリハビリが続きました。文伸は創業60周年を迎えますが、最後まで会社のごことが気掛かりでしたね。家族の父として、文伸の創業者として、もっと多くの「ありがとう」を伝えられなかったことが無念です。これからも家族と会社の成長を見守ってほしいと願っております。

代表取締役社長 川井伸夫(故人 長男)

break time ブレイクタイム

皆さんにもっと私たちのことを知ってもらいたい！
...というワケで、文伸にまつわるアレコレをクイズにしました！



解けばあなたも文伸ツウ？ 懸賞付き文伸クイズ

間違いがし

写真は、自費出版専門工房「ことこと舎」のキャラクター“ことこと坊や”がいる風景です。
左と右とで違っているところが5カ所あります。違っているところをすべて○で囲んで写真を撮って応募してください！



マスに入る言葉は、本誌を読めばわかるはず!? 8つの言葉を繋げてできる文章を書いて応募してください！

クロスワードパズル

1		2		3	4
		B			E
5	6		7		H
	A		C	G	
			8		
9		10			11
12					
				F	
				13	D

【ルール(解き方)と応募方法】

1. カギの文章を読み、そのカギの番号が書かれたマスから右(ヨコのカギの場合)・下(タテのカギの場合)に、思い当たる言葉を書いてください。
2. 「1」記入後、A~Hに入る8つの文字を繋げて文章を完成させてください。

【答え】

□ □ □ □ □ □ □ □
A B C D E F G H

【ヒント】

何事もこれが大事!
耳を傾け、
いろんな人の……

グラフ文伸+

2022(令和4)年4月発行 発行：株式会社文伸 ぶんしん出版
企画・編集・文：村部春奈 宮川和久 永井草二 デザイン・制作：荒井良隆 和田麗文介 田中尚加莉 吉村希音
写真：三浦文紀 タカオカ邦彦 大野鷹 イラスト：丸山純司 製版・印刷：BUN-SHIN FACTORY

「はなを、いっしょに」をテーマに
BUN-SHIN & SUSTAINABLE GOALS DEVELOPMENT
文伸は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

↓ 正解はウェブサイトをチェック!



＼文伸のSNSにもヒントが隠されているかも?／



正解者全員にオリジナルメモ帳をプレゼント!

【宛先】 ※ハガキかメールでご応募ください。
〒181-0012 東京都三鷹市上連雀 1-12-17 三鷹ビジネスパーク
株式会社 文伸/ぶんしん出版/ことこと舎 「グラフ文伸 懸賞」係
メール：hon@bun-shin.co.jp
★応募の際はご自身のご連絡先の記載を忘れずをお願いします★

応募〆切
2022年7月31日まで
※消印有効

